



## 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年11月4日

上場取引所 東

上場会社名 福井コンピュータホールディングス株式会社

コード番号 9790 URL <http://www.fukuicompu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 蒔野 勝

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 生田 晴来 TEL 0776-53-9200

四半期報告書提出予定日 平成28年11月7日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	4,994	14.6	1,617	48.2	1,637	47.4	1,050	40.0
28年3月期第2四半期	4,360	5.3	1,091	19.5	1,111	19.0	750	22.8

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 823百万円 (△6.0%) 28年3月期第2四半期 875百万円 (16.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	45.70	—
28年3月期第2四半期	32.65	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	15,064	11,162	74.1
28年3月期	14,651	10,798	73.7

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 11,162百万円 28年3月期 10,798百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,500	9.0	2,800	29.3	2,830	28.2	1,810	22.1	78.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	23,000,000株	28年3月期	23,000,000株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	24,273株	28年3月期	24,246株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	22,975,751株	28年3月期2Q	22,975,754株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	2
4. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループ(当社及び連結子会社)における当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高4,994百万円(前年同期比14.6%増)、営業利益1,617百万円(前年同期比48.2%増)、経常利益1,637百万円(前年同期比47.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,050百万円(前年同期比40.0%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ①建築CAD事業

当上半期は、住宅供給業者・施主共に住宅の性能に対する関心が非常に高まった期間でした。ひとつは4月に発生した熊本地震による住宅の耐震性能、もうひとつは経済産業省がスタートさせたZEHビルダー登録制度で必須となる省エネ性能です。このような市場環境の中、主力商品である「ARCHITREND ZERO」の売上は堅調に推移しました。

平成28年7月に、建材・設備と住まいの3Dシミュレーションサイト「3Dカタログ.com」と連携可能な3D建築CADシステム「ARCHITREND ZERO Ver.3」を発売し、また、話題のVR(バーチャルリアリティ)に対応した新商品「ARCHITREND VR」も同時にリリースいたしました。住宅の性能やデザインに対する施主のこだわりを新しい3D技術で体現するこれらの商品は、発売と同時に多くのメディアにも取り上げられ、全体の売上を押し上げました。この結果、建築CAD事業の売上高は2,621百万円(前年同期比7.5%増)、営業利益は620百万円(前年同期比5.6%増)となりました。

#### ②測量土木CAD事業

測量CADソフトウェアについては、主力商品である「BLUETREND XA」は市場環境に大きな変化が無く、売上は前年同期比で横ばいとなりましたが、市場における3次元計測対応のニーズから点群処理ソフト「TREND-POINT」の導入が急速に進んでおり、今後も更なる普及が見込まれます。

また、土木CADソフトウェアについては、本年度より国交省が推進する「i-Construction」が本格的に実施されていることから、「EX-TREND武蔵」と共に、CIMコミュニケーションシステム「TREND-CORE」や測量分野同様、「TREND-POINT」の導入が進んでおります。この結果、測量土木CAD事業の売上高は2,372百万円(前年同期比23.4%増)、営業利益は931百万円(前年同期比93.4%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、15,064百万円となり、前連結会計年度末より412百万円増加しました。主な要因は、現金預金及び売上債権の増加、投資有価証券の減少によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年10月21日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,559	8,187
受取手形及び売掛金	1,537	1,609
商品及び製品	27	19
仕掛品	13	11
原材料及び貯蔵品	11	9
繰延税金資産	302	282
その他	286	385
貸倒引当金	△5	△5
流動資産合計	9,732	10,500
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,451	1,416
土地	1,096	1,096
その他(純額)	79	74
有形固定資産合計	2,628	2,587
無形固定資産		
のれん	0	—
その他	33	56
無形固定資産合計	34	56
投資その他の資産		
投資有価証券	1,848	1,519
繰延税金資産	22	15
その他	401	398
貸倒引当金	△16	△14
投資その他の資産合計	2,256	1,919
固定資産合計	4,919	4,563
資産合計	14,651	15,064

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22	33
未払法人税等	437	552
前受金	1,697	1,878
賞与引当金	310	372
役員賞与引当金	65	35
その他	977	788
流動負債合計	3,511	3,660
固定負債		
繰延税金負債	337	237
長期未払金	3	3
固定負債合計	341	241
負債合計	3,852	3,902
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,631	1,631
資本剰余金	2,095	2,095
利益剰余金	6,240	6,831
自己株式	△5	△5
株主資本合計	9,962	10,553
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	836	608
その他の包括利益累計額合計	836	608
純資産合計	10,798	11,162
負債純資産合計	14,651	15,064

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	4,360	4,994
売上原価	860	971
売上総利益	3,499	4,023
販売費及び一般管理費	2,407	2,406
営業利益	1,091	1,617
営業外収益		
受取配当金	13	13
受取手数料	4	4
その他	1	1
営業外収益合計	19	19
経常利益	1,111	1,637
税金等調整前四半期純利益	1,111	1,637
法人税、住民税及び事業税	289	559
法人税等調整額	71	27
法人税等合計	360	587
四半期純利益	750	1,050
親会社株主に帰属する四半期純利益	750	1,050

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	750	1,050
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	125	△227
その他の包括利益合計	125	△227
四半期包括利益	875	823
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	875	823
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,111	1,637
減価償却費	58	66
賞与引当金の増減額(△は減少)	32	62
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△25	△30
売上債権の増減額(△は増加)	401	△70
たな卸資産の増減額(△は増加)	8	11
前受金の増減額(△は減少)	△36	180
その他	△464	△176
小計	1,086	1,680
利息及び配当金の受取額	14	13
法人税等の支払額	△217	△547
営業活動によるキャッシュ・フロー	883	1,146
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△300	△300
有形固定資産の取得による支出	△17	△24
無形固定資産の取得による支出	△15	△36
投資有価証券の売却による収入	0	2
その他	△12	△2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△344	△361
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	—	△0
配当金の支払額	△343	△458
財務活動によるキャッシュ・フロー	△343	△458
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	194	327
現金及び現金同等物の期首残高	6,088	7,559
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,283	7,887

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建築CAD 事業	測量土木 CAD事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,437	1,922	4,360	—	4,360
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,437	1,922	4,360	—	4,360
セグメント利益	587	481	1,069	22	1,091

(注) 1. セグメント利益の調整額22百万円は、グループ会社からの経営管理料等及びグループ管理に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建築CAD 事業	測量土木 CAD事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,621	2,372	4,994	—	4,994
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,621	2,372	4,994	—	4,994
セグメント利益	620	931	1,552	65	1,617

(注) 1. セグメント利益の調整額65百万円は、グループ会社からの経営管理料等及びグループ管理に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。